

## 新型コロナウイルス感染症対策の運営について（参加者・スタッフ向け）

当教室を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染対策について以下の内容を熟読し、遵守していただきますようよろしくお願いいたします。

当教室に関係するすべての方が安全に活動できるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 1. 教室に関わる留意点

- トイレ以外の場所ではつば、鼻水、痰、を吐かない。特に、ピッチ上では禁止とする。
- スティックや GK 防具はその持ち主だけが使用し、他の選手が身につけたものは着用しない。  
GK 防具は、自分のものしか使わないように管理を徹底する。
- 教室中にピッチ上でマウスピースの洗浄や手で触らないこと。万が一、マウスピースを触った場合は、ピッチ外で消毒剤等を使用し洗浄すること。
- 水筒を持参し、クーラーボックスや飲料水は参加者個人および団体の責任において、他者に感染することがないように管理すること。
- 教室実施時以外の行動ではマスク着用し、飛沫拡散防止のため、大声での会話を避けること。

### 2. 会場での留意点

- すべての入場者を対象に、会場入口の検温所にて、非接触式体温計を用いた体温測定を行う。その際に発熱（37.5℃以上）や体調不良等が認められる場合は、入場を禁止する。
- 会場入場時やピッチ入場時、食事前など、こまめな消毒用アルコール剤による手指消毒を行うこと。なお、主催者で消毒用アルコール剤は各所に設置するが、参加者自身でも準備をすること。
- 会場内移動時を含めて、できる限りソーシャルディスタンスを保った行動をとること。
- タオルなどのリネンの共用はしない。必ず個人のタオルを使用すること。
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等開封した飲み物はすべて捨てること。その際、路上等へ廃棄せず、洗面所かトイレに流す。
- クーラーボックスに、口をつけた飲みかけのペットボトルはいれない。また、紙コップは必ず使い捨てとすること。
- 体調不良の選手・関係者に休養をとれせるための休憩場所は設置しない。体調不良等の場合は、主催者（日本ホッケー協会スタッフ）に報告し、速やかに帰宅やホテル等に移動して休養するものとする。

- 教室中の事故に関して、搬送する医療機関は救急車の要請により決定する。それ以外（発熱等）の場合は、医療機関や関係者との連携により、搬送先を決定する。

### 3. 教室に参加するにあたっての留意点

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
  - 体調がよくない場合（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）
  - 同居家族や身近な人に新型コロナウイルスの感染が疑われる方がいる場合
  - 過去に 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とさせている国、地域等への渡航または該当在住者と濃厚接触がある場合
- 教室参加にあたり、参加者・関係者等（会場に入場する予定の）すべての方は、教室の 14 日前から毎日体調チェックを行い、別紙「健康チェックシート」を受付時（開教式まで）に提出すること。
- 入場者全員が本留意点を守る行動をとるように、参加申込責任者等は参加者やその家族、関係者へ指導と啓発すること。

### 4. 会場までの移動に関する留意点

- 会場までの異動はできる限り公共交通機関は避けること。
- 移動時は人と会話をするなど教室以外では、マスクの着用を励行すること。